

事務事業事後評価表

《基本情報》

事務事業の名称 【1】	鍋松原海岸施設管理・運営事業		所管課【2】	農林水産政策課
			評価者(担当者)	小山 博
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	(4)活力とにぎわいのある産業のまちづくり		
	主要施策(節)	(1)農林業の振興		
	施策区分 (市民意識調査結果)	<input type="checkbox"/> 【A】重点改善領域 <input type="checkbox"/> 【B】重点維持領域 <input type="checkbox"/> 【C】観察領域 <input type="checkbox"/> 【D】維持領域		
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 年度予定 : 金額 千円】			
	<input checked="" type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 玉名市岱明磯の里条例 】			
	<input type="checkbox"/> その他の計画【 】 <input type="checkbox"/> 該当なし			
事業区分 【6】	<input type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的的事业 <input checked="" type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input checked="" type="checkbox"/> 施設の維持管理事業			
	<input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務			
会計区分【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【			款 6 項 1 目 13 細目 3

《事務事業の目的》

事務事業の実施背景(どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	農林水産業の活性化を促進し、地域振興の拠点とするために熊本県との協定で鍋松原海岸に設置した「磯の里」を適切に管理運営する必要がある。
対象(誰、何に対して) 【9】	農林水産業者、施設利用者
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	施設利用者を増加させることによって農林水産業の活性化と地域振興を図る。

《事務事業の概要》

事業期間【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度
	【 年度】 【 H17 年度から】 【 年度～ 年度まで】
事業主体【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【
実施方法【13】	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金等交付 <input checked="" type="checkbox"/> その他【 指定管理 】
事務事業の具体的内容 【14】	事務事業を構成する細事業【15】
	① 磯の里指定管理業務
	② 鍋松原海岸松喰い虫被害防除事業
	③ 鍋松原海岸清掃整備委託事業
	④ 磯の里維持管理業務
	⑤
	・「磯の里」の管理運営を指定管理者に行わせる。 ・鍋松原海岸の景観を維持するため、松喰い虫の防除及び伐採と清掃を行う。 ・指定管理者との基本協定に基づき「磯の里」の修繕等を行う。

《事務事業実施に係るコスト》

		H25年度決算	H26年度決算	H27年度決算	H28年度予算	全体計画	
投入コスト	事業費(千円)	国庫支出金					
		県支出金					
		起債					
		受益者負担					
		その他					
		一般財源	3,550	3,501	3,453	3,507	
	【16】 小計	3,550	3,501	3,453	3,507	0	
	[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)	0	0	0	0		
	職人費用の費	職員人工数	0.15	0.10	0.10	0.10	
		職員の年間平均給与額(千円)	5,424	5,761	5,761	5,761	
【17】 小計		814	576	576	576		
合計		4,364	4,077	4,029	4,083		

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H25実績	H26実績	H27実績	H28計画
① 磯の里指定管理業務	指定管理者により施設の維持管理運営を行わせる。	営業日数	日	312	307	311	310
② 鍋松原海岸松喰い虫被害防除事業	業者に委託し松喰い虫に侵された松の伐採及び防除をする。	防除回数	回	0	0	0	0
③ 鍋松原海岸清掃整備委託事業	松原海岸一帯の清掃業務を地元老人会へ委託する。	委託期間	日	300	300	300	300
④ 磯の里維持管理業務	指定管理者と協定に基づき市が施設の修繕等を行う。	修繕箇所数	箇所	1	0	0	0
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H25目標	H26目標	H27目標	H28目標
			H25実績	H26実績	H27実績	H28実績
1 磯の里利用者数	レジ利用延べ人数	人	15,000	15,000	15,000	15,000
			12,396	11,929	12,483	
2 松喰い虫被害防除本数	伐採及び薬剤注入本数	本	30	30	30	30
			0	0	0	

《事務事業の評価》

評価項目	評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。 <input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	農林水産業の活性化と地域推進の停滞を招く。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、市民ニーズの低下により役割が薄れていないか。 <input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。 <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) B	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。 <input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成	夏季の天候不良による海水浴客数の低迷や、台風接近による閉館等により、利用者数が減少し、目標達成できなかったが、合同イベント等の開催により、増加傾向に転じている。
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) A	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	合同イベントの開催により集客を図る等、指定管理者による改善努力により、利用者数も回復の兆しがあるため、今後も現状のまま継続する。
昨年からの見直し・改善状況【32】	特になし

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	同じ敷地に所在する、「岱明コミュニティセンター(潮湯)」との、相互の連携により、今後も利用者増を図る。	評価責任者 本山 武志
------------------	-----------------------------------------------------	----------------